

社会福祉法人 城西福社会
南砂あら川保育園（江東区南砂）

【“子どもの主体性を尊重した保育”とは】

◎子どもたちの『わくわく』『楽しい』表情があふれる保育

子どもが「やる気になって物事に取り組む」ことを大切にしています。保育では、小学校を見据えた様々な内容を取り入れています。それらを無理にやらせるのではなく「自分でできることを選ぶ」ことで、子どもたちの主体性を大事にしています。

例えば、お昼はバイキング形式で食べられる量を選んだり、制作は子どもたちの好きなように表現する、クラス目標を自分たちで決めるなどしています。



【私たちが参加します！】



保育には様々なカリキュラムを取り入れつつも、子どもたちの主体性を大事にしています。

「カリキュラム」というと教育的なイメージが強いかもしれませんが、「子どもを第一に考える」ことが一番大事にして、日々の保育を行っています。

【職員の幸せを大事にした保育園運営】

法人では「職員が幸せに働けること」を大事にしています。理事長は保育業界以外からも様々な取り組みを学び、取り入れることをしています。例えば、若手の先生が、職場に無理なく馴染めるようなメンター制や、職員間のコミュニケーションをしっかりとるためのチーム会議、また法人内の他園での交流会なども企画しています。その他にも様々なあるので、ぜひ当日お伝えさせて下さい！



左：園長（長田 尚子）
右：主任（河野 萌）